



環境に調和した住みよい地域づくりを目指して

# 浜田川総合開発事業

島根県浜田河川総合開発事務所

# 浜田川の概要

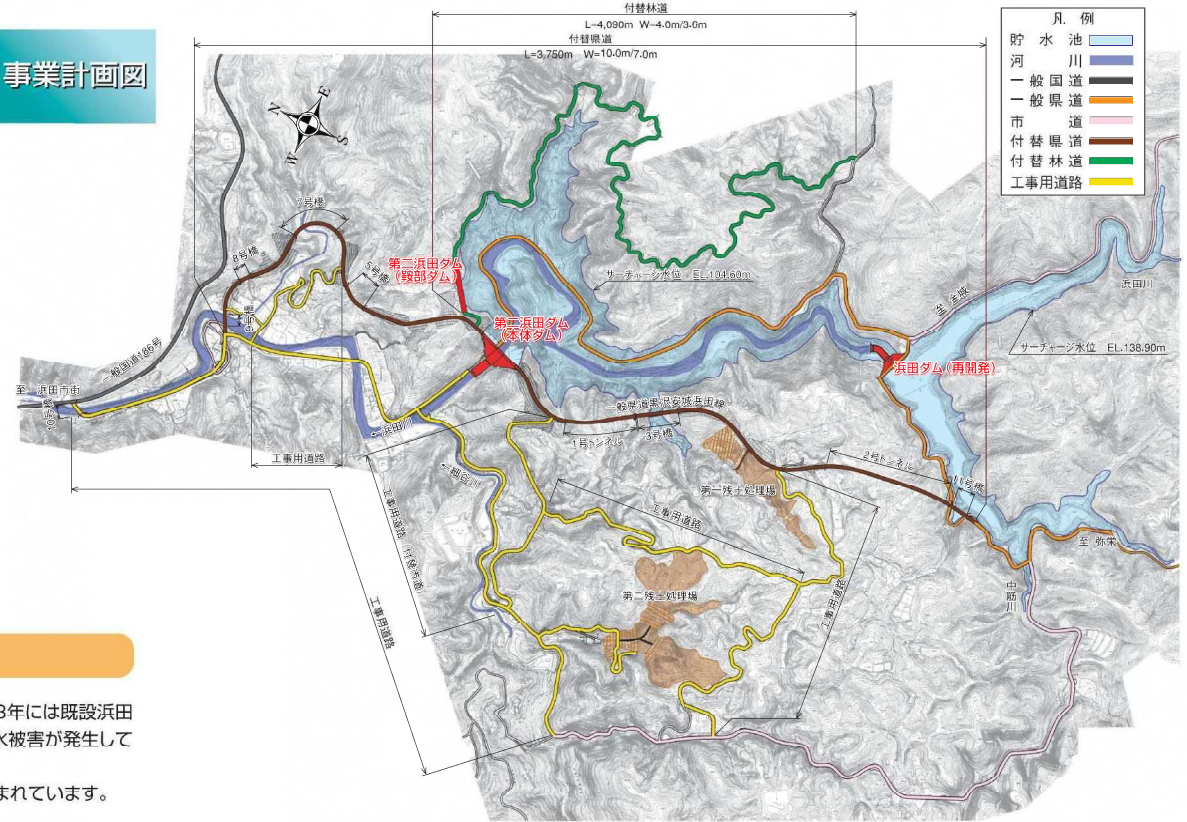
## 流域一覧図



浜田川は、島根県の西部に位置し、その源を雲城山(標高667m)に発し、途中、上采原川、青原川、中筋川、今井迫川、高佐川等の支川を合わせ、浜田市の市街地を貫流して日本海に注ぐ河川延長約20km、流域面積62km<sup>2</sup>の二級河川です。

凡例	
	ダムサイト
	湛水区域
	集水区域
	洪水氾濫防止区域
	不特定補給区域
	基準点

## 事業計画図



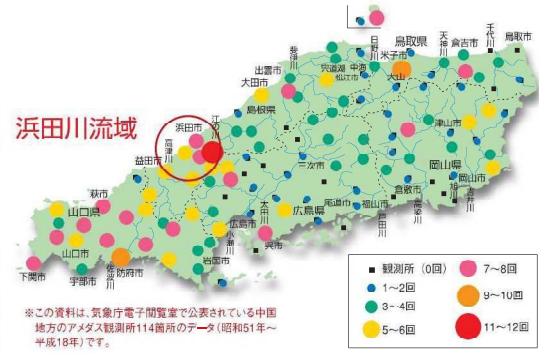
凡例	
	貯水池
	河川
	一般国道
	一般県道
	市道
	付替県道
	付替林道
	工用道路

## 治水対策

浜田川は、昭和33年の大洪水を契機に浜田ダム建設および中小河川改修事業に着手し、昭和38年には既設浜田ダムが完成しましたが、昭和58年7月および昭和63年7月の梅雨前線豪雨により、再び大きな浸水被害が発生しています。

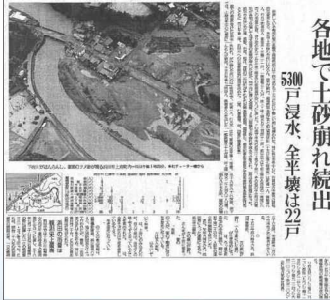
また、川沿いの浜田市は市街化が進み、洪水被害は増加傾向にあるため、抜本的な治水対策が望まれています。

## 時間雨量50mm以上の発生頻度分布



## 浜田中心に局地豪雨

時間雨量 44%超過 1人死亡、4人不明



各地で土砂崩れ続出  
530戸浸水、全半壊は22戸

山陰中央新報(昭和63年7月16日)

## 利水対策

浜田川は浜田市の耕地等に対する水源として広く利用されていますが、昭和53年、59年、平成6年の夏期において深刻な水不足が発生しています。このため、ダムから水を放流して、下流の川沿いの耕地等の用水取水の安定化や河川環境の保全等をはかる必要があります。



山陰中央新報(平成6年7月27日)

## ダム事業の流れ

昭和38年3月  
既設浜田ダム完成

昭和58年7月  
梅雨前線による  
洪水被害発生

昭和59年度~平成元年度  
予備調査

昭和63年7月  
梅雨前線による  
洪水被害発生

平成2年度~平成4年度  
実施計画調査

平成5年4月  
建設事業着手

平成6年11月  
地元協議会と  
「基本協定」締結

平成11年2月  
「損失補償基準  
協定」締結

# 第二浜田ダム



第二浜田ダム  
(鞍部ダム)

第二浜田ダム  
(本体ダム)

## 浜田川総合開発事業とは？



鳥根県浜田市河内町・三階町地先に第二浜田ダムを建設し、併せて上流の浜田ダム再開発を行い、浜田市中心部および浜田川沿いの地域の治水・利水対策を行います。

### ダムの目的

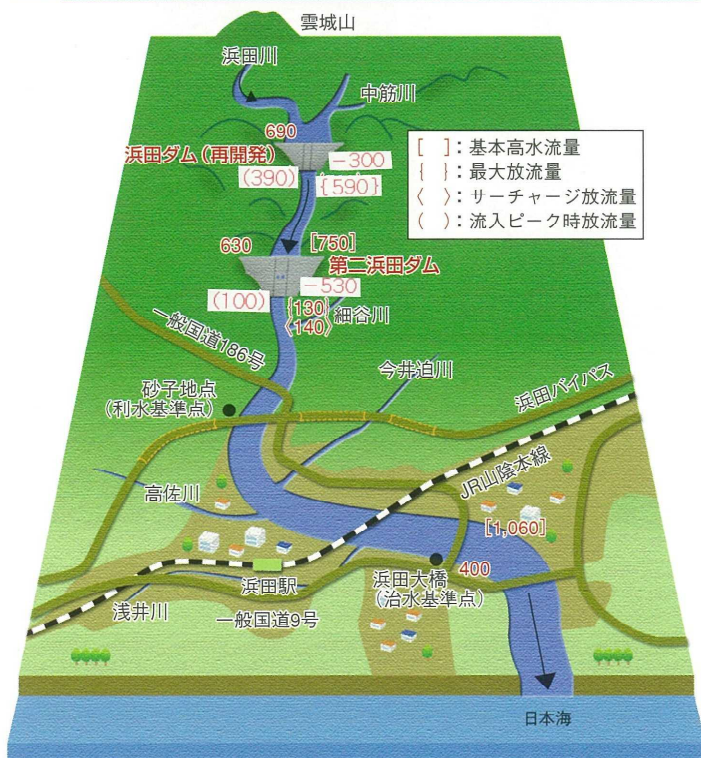
#### ●洪水調節

ダム地点の計画高水流量 $630\text{m}^3/\text{s}$ のうち、 $530\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行い、浜田川沿いの地域の水害を防除します。

#### ●流水の正常な機能の維持

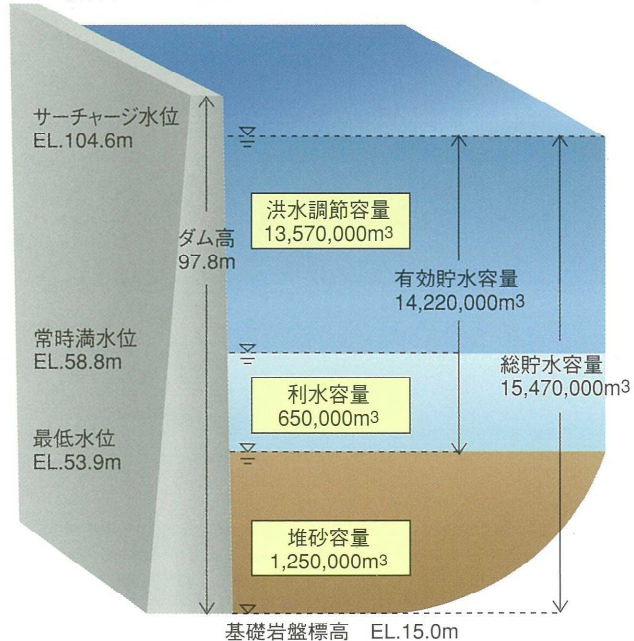
ダム地点下流の浜田川沿いの既得用水の補給を行うなど、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。

### 流量配分図

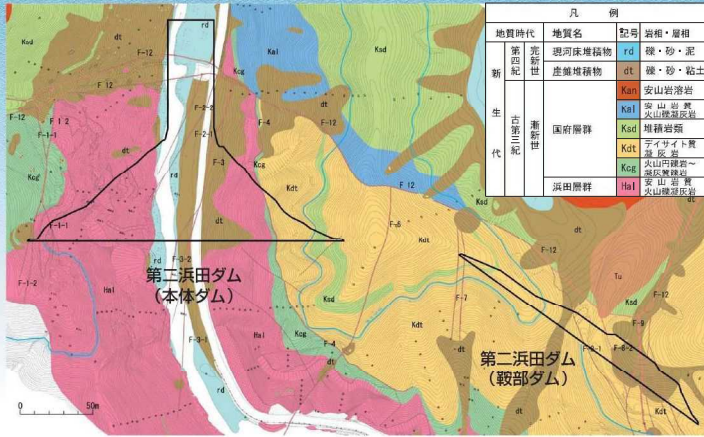


### 容量配分図

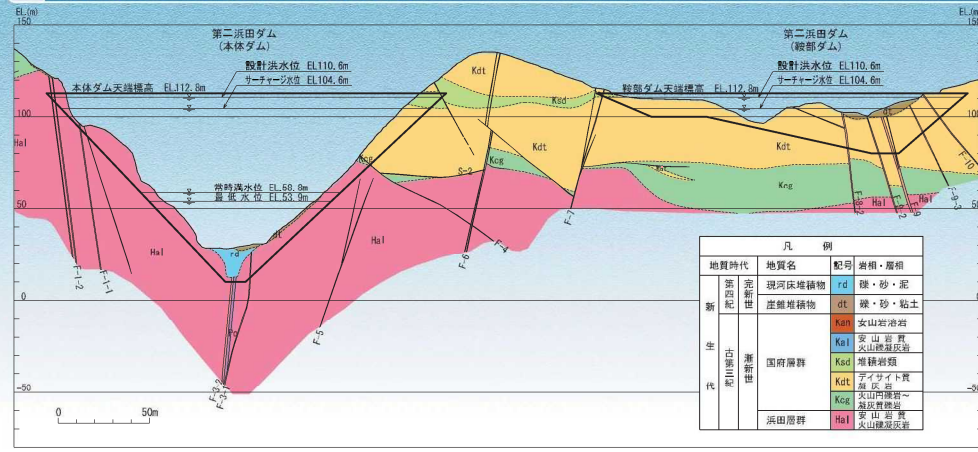
ダム天端標高 EL.112.8m



### 地質平面図 (本体ダム～鞍部ダム)



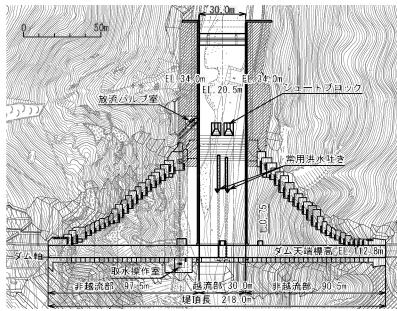
### 地質断面図 (本体ダム～鞍部ダム)



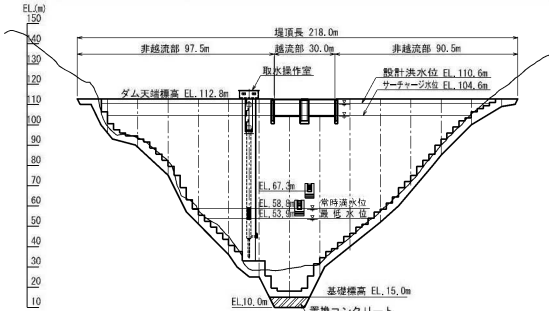
### ダム・貯水池諸元

河川名	二級河川浜田川水系浜田川
位置	右岸:鳥根県浜田市河内町 左岸:鳥根県浜田市三階町
型式	重力式コンクリートダム
堤高	97.8m (鞍部ダム 27.8m)
堤頂長	218.0m (鞍部ダム 202.5m)
堤体積	328,800m <sup>3</sup> (鞍部ダム 35,800m <sup>3</sup> )
ダム天端標高	EL.112.8m
集水面積	37.4km <sup>2</sup>
湛水面積	0.47km <sup>2</sup>
総貯水容量	15,470,000m <sup>3</sup>
有効貯水容量	14,220,000m <sup>3</sup>
常時満水位	EL. 58.8m
サーチャージ水位	EL.104.6m
常用洪水吐き	オリフィスによる自然調節
非常用洪水吐き	上段:高1.75m×幅1.5m×1門
	下段:高1.90m×幅1.5m×1門
低水放流管	高6.0m×幅12.75m×2門
	口径900mm 1条

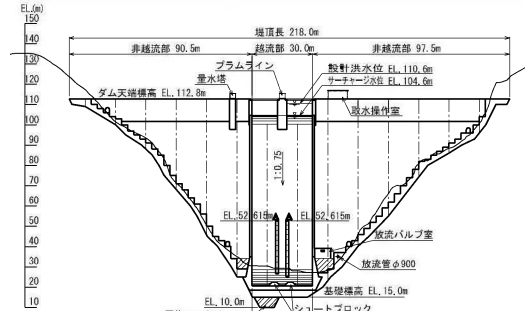
### 本体ダム平面図



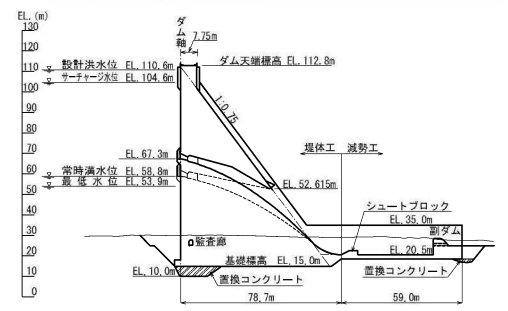
### 本体ダム上流面図



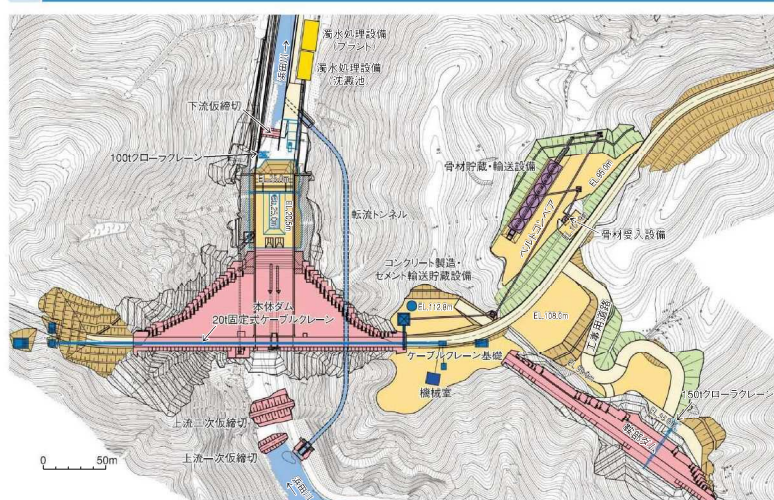
### 本体ダム下流面図



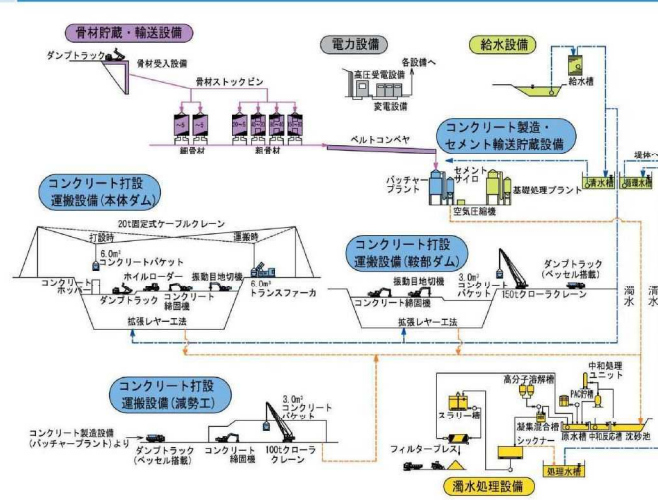
### 本体ダム標準断面図



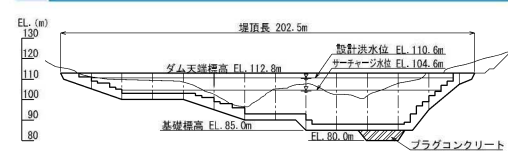
### 施工設備配置図



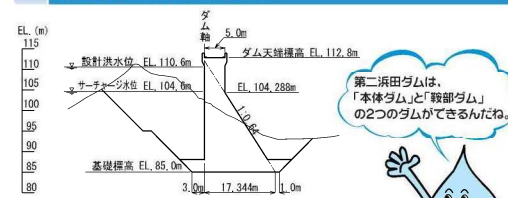
### 施工設備フローシート



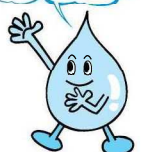
### 鞍部ダム上流面図



### 鞍部ダム標準断面図



第二浜田ダムは、「本体ダム」と「鞍部ダム」の2つのダムがてきえるんだね。



# 浜田ダム再開発

## 再開発とは？

浜田川上流の昭和38年に完成した既設浜田ダムを改造し、第二浜田ダムと一体となって、浜田市中心部および浜田川沿川地域の水害を防除します。

なるほど、既設ダムも有効に利用するんだね。



### ダムの目的

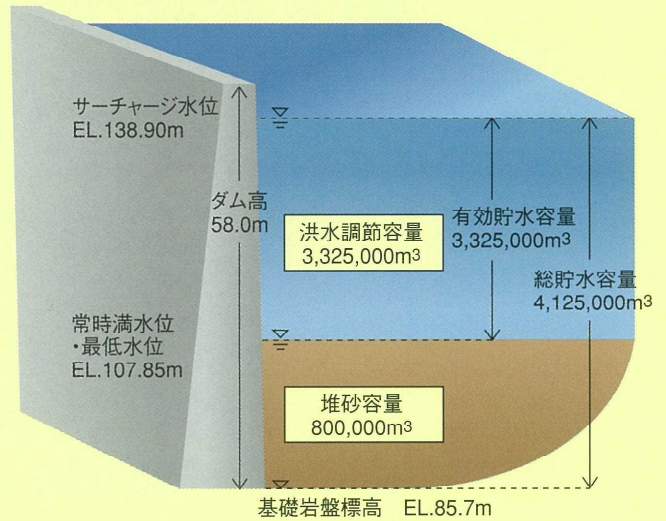
#### ●洪水調節

既設ゲートを撤去して、現在の予備放流方式を自然調節方式に変更し、浜田ダム地点の計画高水流量690m<sup>3</sup>/sのうち、300m<sup>3</sup>/sの洪水調節を行います。

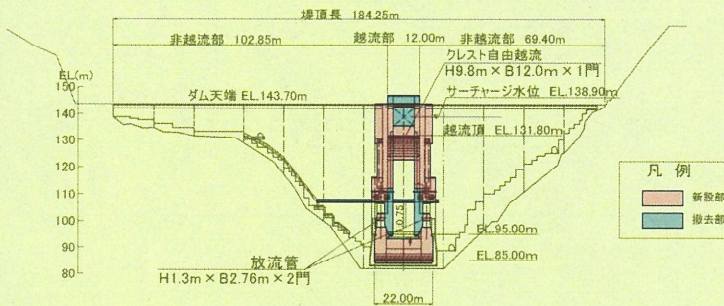


### 容量配分図

ダム天端標高 EL.143.7m



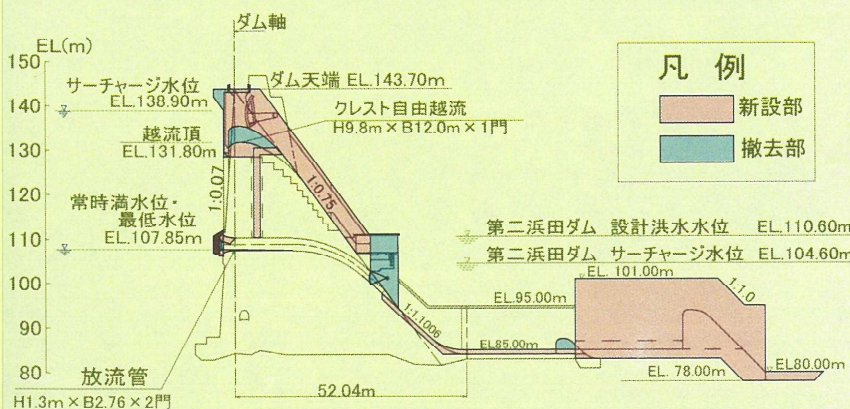
### ダム下流面図



### ダム・貯水池諸元

	既設	再開発後	
ダム	河川名	二級河川浜田川水系浜田川	
	位置	右岸:鳥根県浜田市河内町 左岸:鳥根県浜田市三階町	
	型式	重力式コンクリートダム	
	堤高	58.0m	
	堤頂長	184.25m	
貯水池	堤体積	107,400m <sup>3</sup>	
	ダム天端標高	EL. 143.7m	
	集水面積	33.8km <sup>2</sup>	
	湛水面積	0.27km <sup>2</sup>	
	総貯水容量	5,000,000m <sup>3</sup>	
	有効貯水容量	4,350,000m <sup>3</sup>	
	常時満水位・最低水位	EL.139.50m	
	サーチャージ水位	EL.142.50m	
	常用洪水吐き	コンジットゲート 高2.488m×幅2.8m×2門	オフィスによる自然調節 高1.3m×幅2.76m×2門 クレスト自由越流 高7.1m×幅12.0m×1門 (EL=131.80m)
	非常用洪水吐き	クレストゲート 高7.55m×幅3.0m×1門	クレスト自由越流 高2.7m×幅12.0m×1門 (EL.138.90m)
取水設備	—	—	

### ダム標準断面図





石見畳ヶ浦

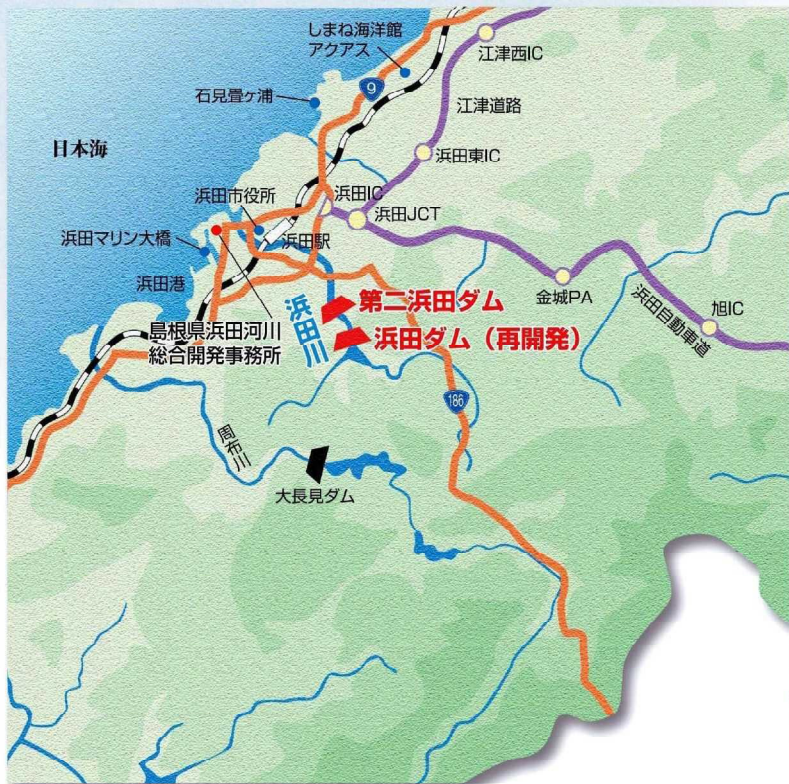


しまね海洋館アクセス (幸せのパブルリング®)



浜田マリン大橋

美しい自然と歴史と文化の町



島根県浜田河川総合開発事務所

〒697-0041 島根県浜田市片庭町254  
TEL (0855) 29-5760 FAX (0855) 29-5772  
E-mail hamadakasen@pref.shimane.lg.jp